ＯＢ会だより

第 59 号

〈発　行〉
京都外国語大学
能楽部OB会広報部

はじめに

広報部部長　唐木 啓子

今年もＯＢ会だよりの季節になりました。

まず皆様にお伝えしたいのが三年ぶりとなる外大能。

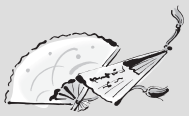
十二月四日（日）河村能舞台におきまして第五十七回外大能が開催されます。コロナ禍で色々な制限がかかる中、お稽古を重ねてきた現役部員たちの仕舞に加えて、ＯＢ会からも出演があります。詳しくは四頁の番組をご覧ください。

今年のＯＢ・ＯＧ連吟は「菊慈童」ですので、皆さんぜひ足袋をお持ちいただき、河村能舞台にお越しください。

今号は現役部員たちの今の様子が分かる特集や謡初め、ゆかた会の報告などです。

今号の注目記事

◆はじめに／能楽部ＯＢ会会長挨拶…1P
◆謡の会レポート・ゆかた会レポート…2P
◆レポート／能楽部再スタート…3P
◆外大能番組紹介／橋本忠樹先生の活動紹介／会計局からのご報告／編集後記…4P



苦難を乗り越え 外大能を再開できる喜び

ＯＢ会会長　島谷 直見



世界を巻き込む驚きの出来事が次々に起こり、私たちの日常生活も多大な影響を受けました。能楽部も大変厳しい状況の下で活動して参りました。

幸いにも、二年ぶりに素晴らしい三名の新入部員を迎えることができ、能楽部は新たな一歩を踏みだしています。その歩みをより確かなものにすべく、十二月四日（日）、三年ぶりに「外大能」を開催致します。

上回生不在、現役も一回生三人だけですが、先生方とＯＢの皆様の温かいご協力をいただきながら外大能を開催致します。

細やかな会ではありますが、河村能舞台で、従来通りの「外大能」を開催することにより、能楽部の本来の活動、正規の活動として、これからの能楽部へと繋いでいただきたいと願っています。

十二月四日、ＯＢの皆様と河村能舞台でお会いできます事を心より願っています。今後とも能楽部への深いご理解とご協力を宜しくお願い致します。

令和四年謡の会

広報部　塚田智恵

今年は三月六日に謡の会が行われました。昨年と同様に忠樹先生がリモートでも参加できるようにしてくださったおかげで、なかなか参加したくても出来なかった方々も参加することができました。私は会場に行けたのですが、忠樹先生の携帯の画面から懐かしい先輩や友人たちの顔が見えて、とても嬉しくテンションが上がってしまいました。

番組は四回生による仕舞高砂、そして鶴亀、吉野天人、猩々の素謡。久しぶりに正座をし、ひっくり返りそうになるアクシデントもありましたが、なんとか無事に終了。とてもホッとしました。オンラインなどで参加した方々からは「謡を久しぶりに聞けて、懐かしい気持ちになった。」「現役の仕舞が素敵で、心に響くものがあった。」「能楽部でよかったという気持ちになった。」という声が聞かれました。能楽部って素敵だなと感じられる一日になったのではと思います。







令和四年ゆかた会

広報部　栗山　藍

コロナ禍でやむを得ず延期されていたゆかた会が、ようやく十月に開催されました。久しぶりの参加だったので、少し緊張しながら会場に到着しました。お仕舞数番と素謡が披露され、続いて会食が行われました。

卒業してから相当の年月が経ってしまいましたが、皆さんの力強いお謡やお仕舞を拝見しているうちに、だんだんと京都外大能楽部の雰囲気を思い出してきました。時間が経つうちにいつの間にか緊張も解れ、懐かしい気持ちでいっぱいになりました。

一年一年は点のように感じますが、繋がると線になり、これが歴史となります。今後も京都外大能楽部の歴史が紡がれるよう、みんなで力を合わせていきたいものです。





















能楽部再スタート!!

広報部　橋口莉奈



コロナ禍で部活動も厳しい状況が続きましたが、この春から一回生二名が入部し再スタートしています。上回生がいない中でも頑張って活動している部員たちに、インタビューしてきました！

古川：岐阜県出身の古川愛生です。趣味はゲームです！

浮田：浮田瑞紀です。出身は大阪で、趣味は映画鑑賞・読書です！

『二人とも日本語学科ですね。入部のきっかけは何でしたか?』

浮田：歴史や伝統文化が好きなので、実は入学前から気になっていました。新歓でお話聞いて「この機会を逃したら勿体ない、今しかできないことをしたい！」と思って、入部を決意しました。

古川：私も新歓がきっかけでしたが、見学で見せていただいた「清経キリ」がとてもカッコよくて、入部の決め手になりました！

『新歓ではOB会から私と片岡さんがお手伝いとして勧誘をしたので、嬉しいです。入部してみていかがですか?』

古川：毎回学ばせていただくことばかりで楽しいです！仕舞を最初から最後まで一人で舞いきれた時はとても嬉しくて、その日に家族に連絡しました(笑)四月に立命館大学さんの自演会を観に行った時、同じ大学生とは思えない程上手で…私も素敵な舞台をしたいなと思っています。



浮田：私は翡翠の会が初めての能舞台でした。テレビや本でしか見たことがないので、本当にあるんだ…と二人で感動していました(笑)ガチガチに緊張したけれど楽しかったです！他にも忠樹先生のバーでの能楽イベントや、北野天満宮の天神市で着物や帯の買い出しなど、能楽部に入っていなかったら経験できなかったことも、たくさんさせてもらいました…内容の濃いクラブだと思います。







古川さんと浮田さんです。よろしくお願い致します。

『最後に、外大能への意気込みを聞かせてください』

古川：能楽部に入るきっかけになった「清経キリ」を舞わせていただくことになりました。もちろん謡も精一杯練習しますが、大好きな演目を最後までしっかり舞えるよう、お稽古頑張ります！

浮田：島谷先輩はじめ、先輩方が時間を割いて丁寧に稽古をつけてくださって、難しいよりも楽しいと感じています。私の「能楽が好きだ」という想いが伝わるよう精一杯頑張ります！

部員達の日々の活動は、SNSでも発信しておりますので、是非ご覧ください。これからもご支援のほど宜しくお願い致します！

Twitterはこちら

KUFS_NOH

Instagramはこちら



このレポートは九月末現在のものです。その後一回生の中村仁美さん(上の写真中央)が入部されましたので、今年の外大能は現役三名が出演します。

第五十七回 外大能番組紹介

午後一時始メ　於 河村能舞台

仕舞
清経キリ　古川 愛生
熊野　中村 仁美
羽衣キリ　浮田 瑞紀

仕舞
巻絹キリ　橋口 莉奈
半蔀キリ　塚田 智恵
天鼓　飯田 加奈子
嵐山　増田 勝彦
小鍛冶クセ　井上 真一
安宅キリ　藤原 敏起

素謡
吉野天人　シテ　浮田 瑞紀
ワキ　古川 愛生
地謡　ＯＧ

仕舞
船橋　福井 玲子
橋弁慶　シテ　島谷 直見
子方　橋本 和樹

ＯＢ連吟☆
菊慈童　ＯＢ・ＯＧ

番外仕舞
高砂　橋本 忠樹

★ 多数のご参加をお待ちしています。足袋をご持参ください。

能楽部講師 橋本忠樹先生の公演予定とＳＮＳ紹介コーナー

能楽を通して勢力的に活動されている能楽部講師 橋本忠樹先生のＳＮＳと来年度の公演をご紹介致します。
ユーチューブもインスタグラムも楽しい話題が盛り沢山です。
和樹くんの子方も楽しみですね！

YouTubeとInstagramのご案内

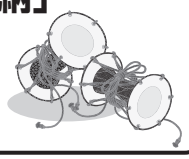
TADAKIHASHIMOTO
↑
Instagramは
こちらから
ご覧ください。



観世流能楽師　橋本忠樹の京あるき
【掲載ウエブサイト】街内（まちなか）能ライブ
http://machinakaart.wixsite.com/nohlive

橋本忠樹先生 令和5年公演のご案内

◇**令和５年５月４日(祝)「橋本聲吟社春季大会」**
◇**令和５年６月10日(土)「東京・梅窓院開山忌能楽奉納」**
半能「鞍馬天狗」シテ・橋本忠樹、子方・橋本和樹
◇**令和５年７月15日(土)「片山定期７月公演」**
能「自然居士」シテ・橋本忠樹、子方・橋本和樹



会計局より「ＯＢ会費について」

本年度も新型コロナウイルスの影響を考慮して、ＯＢ会費は集金致しません。連絡が遅くなりご心配をおかけしましたが、この場でご報告させていただきます。

編集後記

今年も無事にＯＢ会だよりを発行することができました。
ご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました。
今回のＯＢ会だよりで外大能開催について皆さんにお知らせできることを心から嬉しく思います。
今号でいまの現役の様子、ＯＢ会との交流の様子を知っていただき、ぜひ外大能にお越しいただけると嬉しいです。

《ＯＢ会だより第59号》
◎編集責任者　唐木啓子
☆編集委員　藤原敏起・伊藤智代
鴨川愛子・栗山　藍
塚田智恵・橋口莉奈
◎発行責任者　島谷直見